



【学校教育目標】

心豊かにたくましく生きる子供の育成

くめざす児童像>

敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子

剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子

修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

学校に子供たちが帰ってきました

長かった夏休みを終えて、元気な子供たちが学校に帰ってきました。残暑は厳しいですが、子供たちの声が響いて学校に活気が戻りました。

今年は6年生が中心となって校内体育大会をつくっていきます。夏休み中から、5・6年生が陸上教室で体を鍛えたり、体育大会の応援の準備をしたりしてきました。9月26日の開催に向けて、着々と準備に取りかかっているところです。

また、なかよし田の稲穂も色づいて稲刈りを待っています。今年も充実の秋となります。引き続き学校へのご支援をよろしくお願いいたします。



「応援リーダー振り付け中」



「陸上教室で楽しくトレーニング」

PTA 親子なかよし奉仕作業
ありがとうございました

8月19日(日)

日曜日にもかかわらず、大変多く(約210人)のご家族に参加いただきました。草が生い茂っていた学校のあちらこちらが、すっかりきれいになりました。グラウンド整備も含めて職員だけでは手が回らないところまで広くお世話になりました。ありがとうございました。



学校で子供たちに確認し、注意・指導することや、保護者の皆様に報告しご協力いただくことでより安全な登下校を実現したいと思います。また、「まもるンジャー」の皆様には、引き続き子供たちの安全確保にご協力・ご指導いただきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

「安居まもるンジャー」のみなさん いつもありがとうございます



8月22日(水)の夜に「安居まもるンジャー情報交換会」が行われました。「安居まもるンジャー」は、日頃、子供たちの登下校を見守ってくださっているボランティアのみなさんです。お話を伺うと、様々な場面で子供たちが助けられていることが分かりました。この時出されたご意見等については、各学級で担任が確認し必要な指導を行いました。主なものを掲載いたしますので、ご家庭でのご指導にお役立てください。

- ◆雨中、傘無しで下校する子がいます。(家まで送っていただきました。)
- ◆信号を守らない子、また、信号機の無い所を横断する子がいます。
- ◆田んぼに落ちる低学年の子がいて、助けていただきました。(複数回)
- ◆用水路の出入水用の板をさわる子がいるようです。
- ◆サルの出没が相次ぎました。
- ◆挨拶する子もいますが、しない子もいます。(上学年が残念。)
→知らない人には声をかけられませんが、毎日見守ってくださる方には挨拶をするように学校で指導します。
- ◆桜ヶ丘の入口に歩行者用信号がつけました。
- ◆桜ヶ丘の三叉路には横断歩道が1つしかありません。横断は十分に気をつけましょう。
- ◆お迎えの車が車道をふさいで他の交通の妨げになっていることがあるようです。安全な場所で乗り降りしましょう。

朝礼のお話

親学・教師学

保護者の方は、毎月の朝礼でどんな話があったかお子様からお聞きになっていますか？

大きな絵のことや実物のスイカの事など親子で話されているご家庭はバッチリです！

今回は、これまでの朝礼の話を紹介します。「校長の話なんて長いだけ。」なんて思い出をおもちの方にはつまらないかもしれませんが、少しおつきあいください。毎回、子供たちの心に残るように、いろいろなものを見せながら話しています。家庭での話のネタになると幸いです。



5/8 朝礼

今日は2つのお話をします。始業式の日にした生活する時の「あいいうえお」の願いを覚えていますか。

「あ」あいさつ。「い」命。大切にしていますね。「う」運動。「え」笑顔。「お」思いやり。

1つ目は、この中のあいさつについてのお話です。秋に行われる、国体でも「明るい笑顔とあいさつで、全国から訪れる方々をお迎えしましょう！」と唱っていて、選手、監督や観戦者の皆様により思い出をもち帰っていただくために、明るい笑顔で自らあいさつすることを心がけることになっています。毎朝、学校前の横断歩道の所で、皆さんはほとんど全員が私と目を合わせて「おはようございます。」と言ってくれます。素晴らしいことです。安居小学校も、みんなができていく挨拶をどんどんよくしていきたいですね。「安居小あいさつパワーアップ大作戦」です。まずは、明日からのあいさつを全校で明るいあいさつにしましょう。顔を上げて目が合った時に、ニコッと笑顔であいさつを交わしましょうね。目標は154人中115人です。何人ができるようになるか楽しみです。

2つ目のお話は、**聴**。5年生の皆さん、なんて読みますか。「きく」他の学年の皆さんも、担任の先生からお話を聞いたかもしれません。学校中で、これができるようにしましょう。「聴」の字は**国**と**国**と**心**でできています。お話を聞くときには、耳だけでなく、目もしっかり見て、心を傾けて聞ける子になってほしいです。(今みたいに、体をしっかり向けて。)



6/5 朝礼

今日は「あ・い・う・え・お」の「い」お話をします。「命」です。

今日もみなさんは朝元気に挨拶できましたね。「おはようございます」と挨拶できることは今ここに生きていますという証明にもなりますね。6歳から12歳までのあなたたちが、毎日生命の息吹をいっぱいもって元気に学校に来て、先生や友達と勉強や運動をしたり遊んだりすることは、当たり前ではなく、私にとっても家族や地域の人にとってもうれしく幸せなことなのです。

世の中に目を向けてみると、人の命を奪ったり、自分から命をなくしてしまったりする人がいますが、とても残念でなりません。一度失った命は二度と戻りません。ロボットや電子ゲームでは倒されダウンしても、スイッチを入れ直せば動かすことができます。しかし、人間だけでなく生きとし生けるもの命あるものは等しく、一度命を絶ったら二度と命を取り戻すことはできません。だから、日々自分だけでなく、他の命も大事にすることが大切なのです。生まれつき体の弱い人、手足が不自由でハンディキャップを持っている人も大勢います。どんな人、どんな境遇にあっても毎日必死に生きています。ここに1冊の本があります。この絵と詩を書いた星野富弘さんという方は中学校の先生をしていたとき、宙返りに失敗して首に大けがをして、首から下は動かなくなりました。一度、生きることをあきらめかけましたが、周りの人にサポートされ、口だけで絵を描き詩を書いて、こんなふうになんて本を出すまでになりました。

私たちも今の健康、心・体・頭に感謝し1日を精一杯生き、周りの人へのありがたさの気持ちをもち続けたいですね。今月は、命に関わる大切な行事がいくつかあります。命の大切さをよく考えて取り組みましょう。



7/20 朝礼

4月から今年度の学校が始まって71日学校に来ました。明日から、37日間の夏休みが始まります。4月に立てた今年の目標は達成できましたか？どのくらいまで行きましたか？私は「笑顔で挨拶できる子を115人にする」という目標をもっていますが、先日数えたときは94人までできました。もう少しです、夏休み中も夏休み明けも笑顔の挨拶が増えるようにがんばります。

夏休みに入る前の今日の朝礼では、夏にふさわしい「すいか」を使ってお話をします。

まず「すいか」の「す」は「すすんで」です。進んで勉強しましょう。進んでお手伝いしましょう。進んで親切をしましょう。進んで地域の行事に参加しましょう。これからの時代、子供に求められているのは進んでする力です。

次に「すいか」の「い」は「いのち」の「い」です。学校で生活するのは違う夏休みは、命の危険がいろんな所に隠れています。命にかかわるような危険な目に合わないよう、十分に気をつけてください。

最後に、「か」「かぞく」。休み中は家族と過ごす時間が増えると思います。家族とふれあう時間を大切に良い夏休みにしてください。

今日は、すいかを使って夏休み前のお話をしました。1学期の前半、大きな事故や怪我がなくてみんな元気に学校に来られて、とてもよかったと思います。いい夏休みを過ごして、8月27日に、また元気な顔で会いましょう。

8/27 朝礼

夏休みが終わり、元気な顔のみなさんと会えてとても嬉しいです。平成最後の夏休みは、みなさんにとって、どのようなものでしたか。「す・い・か」。自分から進んで勉強したり人のためになることをしたりすること、熱中症を予防するなど命を守ること、家族を大切にすることは、夏休みが終わっても大事なことです。是非これからも続けてください。

休み明けの今日は、「あいいうえお」の「う」のお話をします。「運動」です。いよいよ福井国体まであと33日です。日本中から選手や役員、応援の人がここ福井県に集まってきます。わたしたちは、そのお客様を「つるつるいっぱいのおもてなし」をしようと、いろいろと準備していますね。5年生が作ってくれた応援の幟や環境委員会の人たちが玄関のプランターで育てているお花もおもてなしの1つですね。4～6年生は、27日に自転車競技を観戦に行きます。みなさんの家でも何かを見に行く計画があるではありませんか？

さて、福井国体には、世界で活躍するよう一流の選手たちが集まってきますが、今日はその選手たちの記録をいくつか紹介しましょう。

(図で示しながら) ◆県営陸上競技場は9.98 スタジアムという別名が付いていますが、これは桐生祥秀選手があこの競技場で100m走の日本新記録を出したからです。桐生選手が100mを9.98秒で走る間に、6年生の一番速い人でも、60mぐらいいし進みません。すごい速さです。◆走り幅跳びの日本記録は、森長正樹さんの8.25mです。◆走り高跳びの日本記録は、醍醐直幸さんの2.33mです。◆棒高跳びの日本記録は、澤野大地さんの5.83mです。◆ハンマー投の室伏広治さんは84.86m、やり投の溝口和洋さんは87.60mも投げます。(体育館のどこに図示したのか、お聞きになってみてください。)

人間のもっている力ってすごいですね。みなさんの中にもこのような力が眠っているのですよ。

安居小学校では、今、5、6年生が校内体育大会にむけて応援や係活動に、もう準備を始めています。また、夏休みのうちから陸上教室に参加して体を鍛えています。家族の方や地域の方から「今年は小学生だけでもなかなかやるなあ。」と言ってもらえるように、国体や障スポ大会に負けないように、暑さに気をつけながら、みんなで、26日の校内体育大会に向けてがんばりましょう。

